

答えはすべて解答用紙に書きなさい。 円周率は 3.14 とし計算しなさい。 図は正確とは限りません。

1. 次の□の中に適当な数を入れなさい。

(1) $884 \div 17 - 91 \times 5 \div 13 = \square$

(2) $8 - 3.05 + 10.2 - 0.135 = \square$

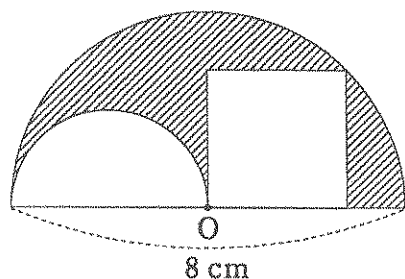
(3) $\left(\frac{5}{12} - \frac{7}{20} + \frac{1}{42}\right) \times \frac{70}{57} = \square$

(4) $\left(\frac{4}{25} + 1.6\right) \div 2.2 \div \left(\frac{1}{4} \div 0.625\right) = \square$

2. 次の□の中に適当な数を入れなさい。

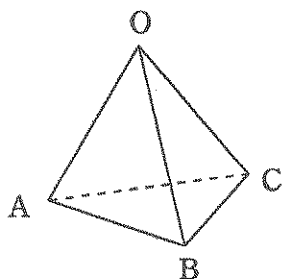
- (1) A さんははじめに□円持っていて、A さんと B さんの所持金の比は 4:1 でした。B さんは A さんから 400 円もらい、その後 B さんは 800 円使いました。すると、A さんと B さんの所持金の比は 7:1 になりました。

- (2) 図は 2 つの半円と正方形を組み合わせたものです。点 O は大きい方の半円の中心です。斜線部分の面積は□ cm^2 です。

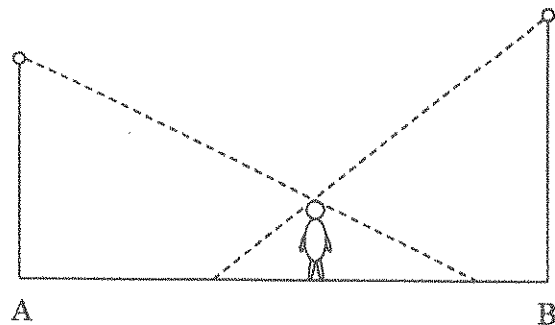


- (3) 6%の食塩水□g から水を 100g 蒸発させて、8%の食塩水を作りました。
- (4) 子供が□人います。長椅子に 4 人ずつ座ると 7 人が座れません。6 人ずつ座ると、最後の長椅子に 5 人座り、長椅子が 2 つ余ります。
- (5) 花子さんは毎週月、火、木、金曜日に毎分 180m の速さで 25 分間走ります。うるう年の 2016 年 1 月 1 日金曜日から 2016 年 12 月 31 日までに合計□km 走りました。

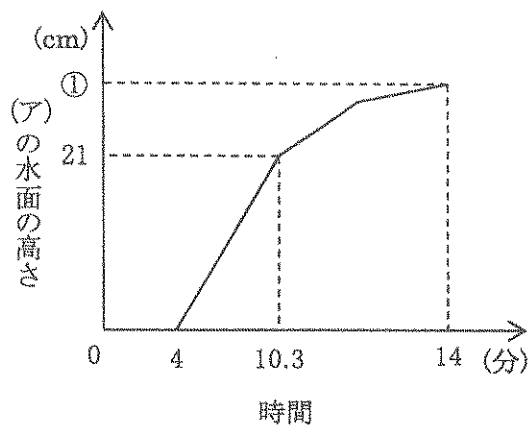
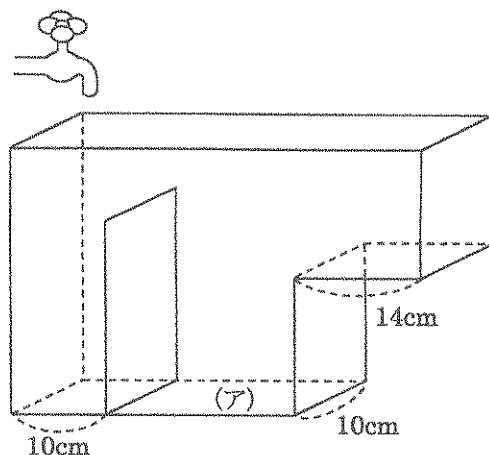
3. 図のような三角錐があります。点 P は 1 回の移動で、この立体の頂点から別の頂点へ動きます。点 P が頂点 O を出発して、4 回の移動で頂点 O に着く移動の仕方は、全部で何通りあるか求めなさい。ただし、同じ頂点(頂点 O を含む)を何度通ってもかまいません。



4. A 地点に高さ 3.9m の電灯が、B 地点に高さ 4.5m の電灯が立っています。A 地点と B 地点は平らな直線の道でつながっていて、9m 離れています。身長 150cm の太郎君がこの道を歩きます。2 つの電灯が作る影の長さが等しくなるとき、A 地点から太郎君までの距離を求めなさい。



5. 図のような 2 つの直方体を重ねた水槽があり、左右の側面に平行な長方形のしきりで、底面が 2 つの部分に分けられています。この水槽に蛇口から毎分 0.6L の水を入れます。グラフは、空の水槽に水を入れ始めてからいっぱいになる 14 分までの時間と、(ア)の部分の水面の高さの関係を表したものです。グラフの①にあてはまる数を求めなさい。



6. 1 周 12 km の池の周りを A, B, C の 3 人が歩きます。A, B は右回りに、C は左回りに、同じ場所から同時に歩き始めます。A, B, C の歩く速さはそれぞれ時速 6km, 3km, 2km です。正面から出会った 2 人は出会うたびに、たがいにその地点で折り返して反対回りに進みます。ただし、追い越すときはそのまま進みます。
- (1) A と C が 1 回目に会うのは歩き始めてから何分後か求めなさい。
- (2) A と B が 1 回目に会うのは歩き始めてから何分後か求めなさい。
- (3) A と C が 2 回目に会うのは歩き始めてから何分後か求めなさい。

受験番号				
------	--	--	--	--

この線より上には答えを書いてはいけません。

1.

(1)		(2)		(3)	
(4)					

2.

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)			

3. 【式または考え方】

【答え】

--

6. (1) 【式または考え方】

【答え】

--

(2) 【式または考え方】

【答え】

--

4. 【式または考え方】

【答え】

--

(3) 【式または考え方】

【答え】

--

【答え】

--